MAP-507　FV46　2023年9月1日発行

LIXIL ラフィス FIXガラスパネル 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

⚠注 意…取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

⚠注 意

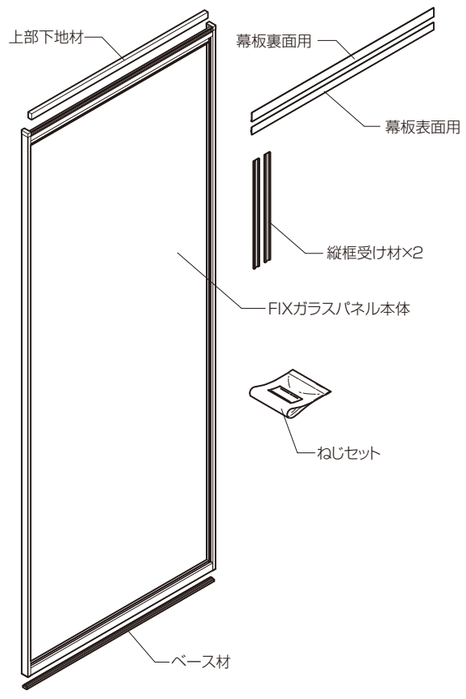
●複数人で作業してください。
製品の倒れによるケガのおそれがあります。

保管・施工前のお願い

- ●固定ができなくなるため、天井ボードの裏に補強材(躯体)を入れてください。
- ●補強材は合板とし、まぐさなどの躯体に固定してください。
- ●取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。
  製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- ●立て置きの長期保管はソリ・ねじれとなるので、寝かせた状態にしてください。
- ●本体損傷防止のため、建築工事中は、施工後に取付けすることをおすすめします。

■部品・部材の明細

FIX ガラスパネル



※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	天井ボード裏に下地材は施工しましたか？	□
2	取付け部材の位置出しは正確にできていますか？	□
3	FIXガラスパネルの設置は複数人で行いましたか？	□

このマンガはフィクションです。
実在の人物や団体などとは関係ありません。

❶位置決め部材の取付け

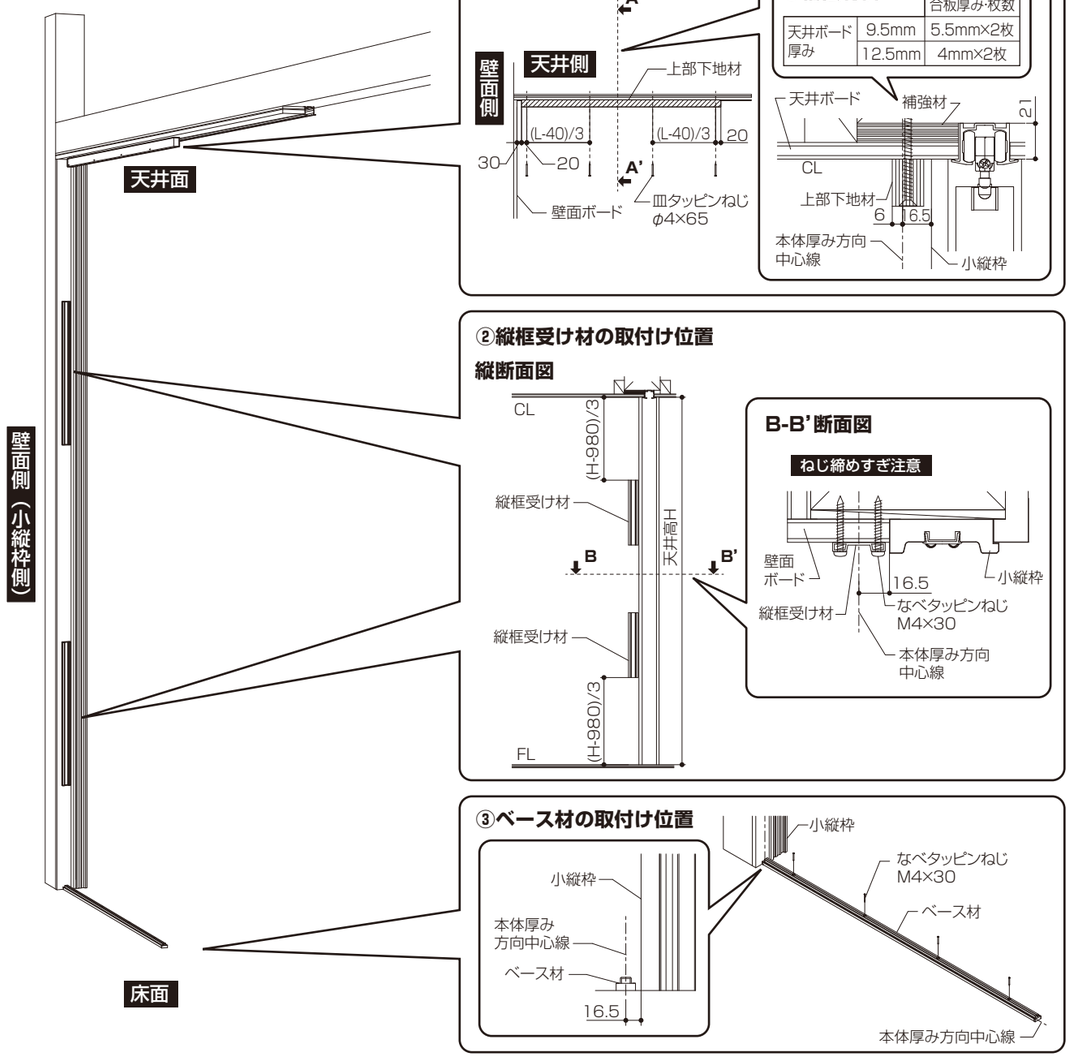
位置決め部材取付け上のお願い

- ●単体設置の場合は、本体厚み方向中心線を基準に位置出しをしてください。
- ●固定ができなくなるため、天井ボードの裏に補強材(躯体)を入れてください。
- ●補強材は合板とし、まぐさなどの躯体に固定してください。
- ●取付けできなくなるため、天井面・壁面・床面は必ず水平垂直にしてください。
- ●取付けできなくなるため、位置決め部材を正確に取付けしてください。
- ●部品の変形防止のため、縦框受け材の取付けねじは締めすぎないようにしてください。

■ねじセット

名称		本数
上部下地材取付け用 皿タッピンねじφ4×65		4
ベース材/縦框受け材取付け用 なべタッピンねじM4×30		16
上桟取付け用 なべタッピンねじM4×16		5

①上部下地材にφ4.5の貫通穴をあけて指定のねじで固定してください。
②縦框受け材を指定のねじで固定してください。
③ベース材を指定のねじで固定してください。

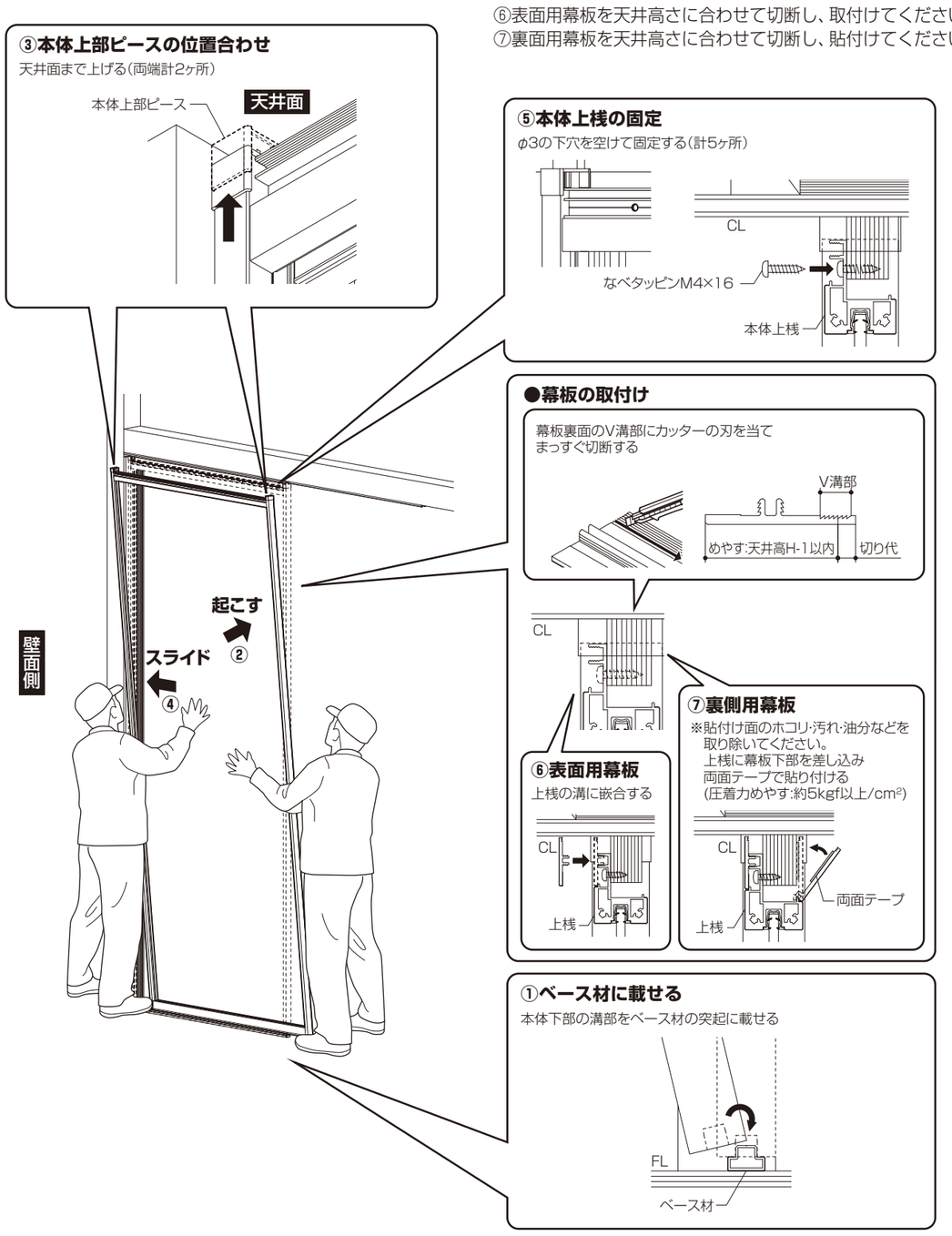


❷本体の取付け

⚠注 意

●複数人で作業してください。
製品の倒れによるケガのおそれがあります。

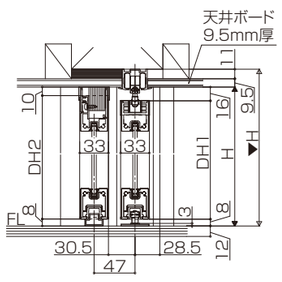
①本体を壁面側から15mm程度離してベース材に載せてください。
②本体を複数人で起こしてください。
③本体上部ピースを天井面に当たる位置まで上げてください。
④本体を壁面側にスライドして壁面まで突き当ててください。
⑤本体の上桟を上部下地材に指定のねじで固定してください。
⑥表面用幕板を天井高さに合わせて切断し、取付けてください。
⑦裏面用幕板を天井高さに合わせて切断し、貼付けてください。



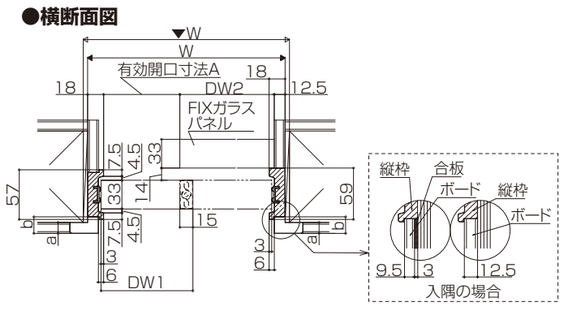
■参考納まり図

■上吊片引戸標準

●縦断面図



●横断面図



壁PB厚み	a寸法	b寸法
12.5	12.5	19
9.5	9.5	16

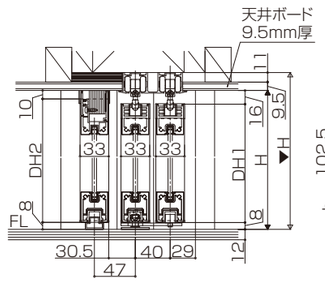
有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法
W16(1644)	796.5

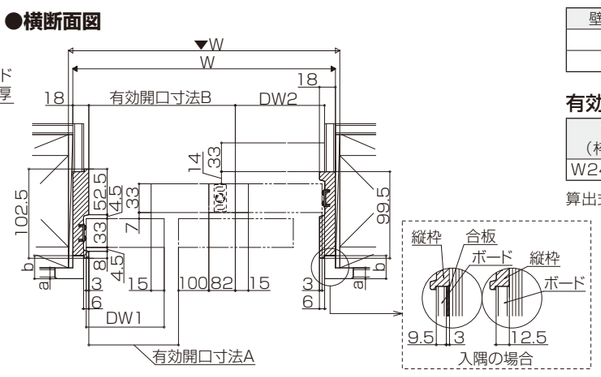
算出式：A寸法=(W-51)/2
DW1=(W-15)/2
DW2=(W-9)/2

■上吊片引戸2枚建

●縦断面図



●横断面図



壁PB厚み	a寸法	b寸法
12.5	12.5	19
9.5	9.5	16

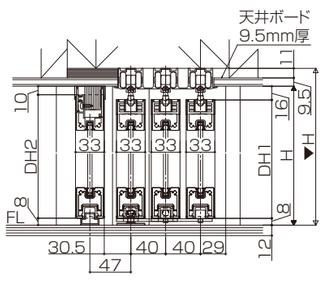
有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法	B寸法
W24(2363)	1415	1597

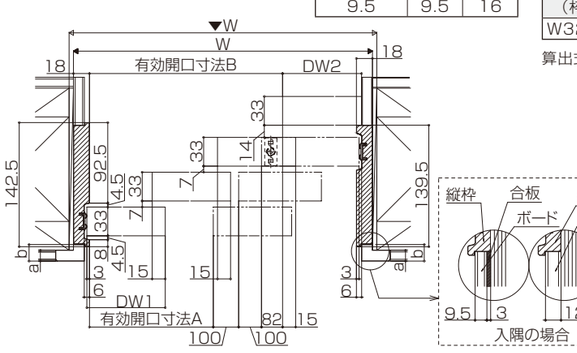
算出式：A寸法=(2W-481)/3
B寸法=(2W+65)/3
DW1=(W+82)/3
DW2=(W-155)/3

■上吊片引戸3枚建

●縦断面図



●横断面図



壁PB厚み	a寸法	b寸法
12.5	12.5	19
9.5	9.5	16

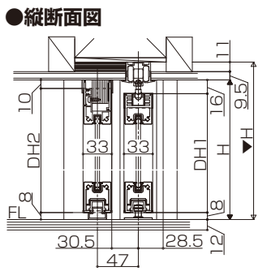
有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法	B寸法
W32(3163)	2115	2397

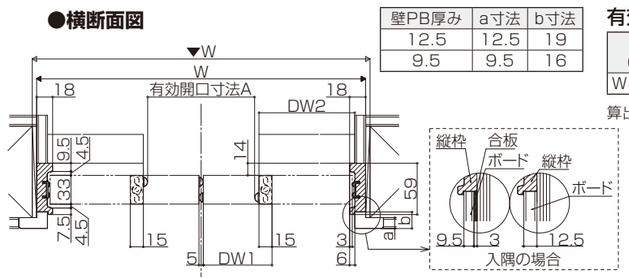
算出式：A寸法=(3W-1029)/4
B寸法=(3W+99)/4
DW1=(W+97)/4
DW2=(W-219)/4

■上吊引分け戸

●縦断面図



●横断面図



壁PB厚み	a寸法	b寸法
12.5	12.5	19
9.5	9.5	16

有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法
W32(3265)	1595

算出式：A寸法=(2W-150)/4
DW1=(W-5)/4
DW2=(W+7)/4

株式会社 LIXIL